

(様式第1号)

指定管理者制度導入施設モニタリング票 (評価対象年度: 令和6年度)

施設の名称	名取市サイクルスポーツセンター
指定管理者の名称	セントラルスポーツ・HACHI・ホテル佐勘共同企業体 代表企業 セントラルスポーツ株式会社 代表取締役 後藤 聖治
施設所管部課(室)	生活経済部商工観光課

1. 管理形態の推移 【施設所管課記入】

期間	管理形態	指定管理者(管理受託者)	摘要
令和2年4月1日～	指定管理者	セントラルスポーツ・HACHI・ホテル佐勘共同企業体 代表企業 セントラルスポーツ株式会社 代表取締役 後藤 聖治	

(注) 管理形態欄には、直営・管理受託・指定管理者の別を記入

2. 現指定管理者の概要 【施設所管課記入】

指定管理者の名称	名称	セントラルスポーツ・HACHI・ホテル佐勘共同企業体 代表企業 セントラルスポーツ株式会社 代表取締役 後藤 聖治
	所在地	東京都中央区新川一丁目21番2号
指定期間	令和5年4月1日～令和8年3月31日(3年0ヶ月)	
募集方法	○公募・非公募	

3. 施設の概要 【施設所管課記入】

施設の名称	名取市サイクルスポーツセンター	
所在地	名取市関上字東須賀2-20	
設置年月	令和2年10月3日	
根拠条例等	名取市サイクルスポーツセンター条例	
設置目的	市における地域の活性化及び市民の健康増進に資することを目的とする。	
施設の内容	スポーツ・レクリエーション施設	
開館時間(主な施設)	宿泊施設	午後3時から翌日の午前10時まで
	屋外施設	午前9時から午後5時まで(12月から3月までは、午前9時から午後4時30分まで)
休館日	無休(※日帰り温泉は毎月第2水曜日休み)	
指定管理者が行う管理運営業務	施設の使用の許可、維持・管理、その他市長が必要と認める業務	
利用料金制度	採用の有無	有・○無
	利用料金の名称	

4. 施設の利用実績 【指定管理者記入】

	評価対象年度 (A)	前年度 (B)	前々年度	評価対象年度の 対前年度比 (%) (A) / (B)
	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度	
開館日数	365日	365日	365日	100.0%
延べ利用者数	159,041人	151,147人	160,001人	105.2%
利用者数 (人/日)	435.7人/日	414.1人/日	438.4人/日	105.2%
主な増減原因	宿泊・温泉事業利用者増の為。			

(注) 対象施設が複数ある場合は、施設ごとに記入すること。

5. 管理運営の収支状況 【指定管理者記入】

(1) 収入

(単位：千円、%)

	評価対象年度 (A)	前年度 (B)	前々年度	評価対象年度の 対前年度比 (%) (A) / (B)
	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度	
指定管理料	155,000	155,000	148,500	100.0%
利用料金収入				
その他				
収入計 (ア)	155,000	155,000	148,500	100.0%

(2) 支出

人件費	97,230	94,517	86,104	102.9%
施設管理費	41,042	36,933	39,565	111.1%
事業運営費	19,339	22,093	20,290	87.5%
その他				
支出計 (イ)	157,611	153,543	145,959	102.6%

(3) 収支

収支 (ウ) = (ア) - (イ)	-2,611	1,457	2,541	-179.2%
前期繰越収支差額	13,352	11,895	9,354	112.2%
次期繰越収支差額	10,741	13,352	11,895	80.4%

6. サービス向上や利用者数の増加等のために実施した主な取り組み 【指定管理者記入】

- <自転車>
 - ・乗れない子の自転車教室開催。(4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月、3月)計:11回実施、54名
 - ・乗れない子のプライベート自転車教室。(1月、2月)計:2名
 - ・シクロサミットサイクリングモニターツアー(10月)計:22名
 - ・サイクリング早朝自転車練習会(日曜日・不定期)計:414名
 - ・サイクリングツアー(関上・熊野三社)(7月、9月、11月)計:10名
 - ・HISサイクリングツアー(3月)計:10名
- <温泉>
 - ・毎月のイベント湯実施。・日帰り温泉パックツアー実施。(8月、9月、10月、11月、1月、2月)計:67名
 - ・温泉早朝夜間営業実施(9/14~9/23)計:238名
 - ・温泉スタンプラリー実施。・温泉イベントカレンダー実施。・名取市観光物産協会にて温泉回数券販売。
 - ・冷え冷えシャンプー実施(7月、8月)・温泉アメニティオリジナルラベル作成(8月)
- <イベント>
 - ・キッズサマー&スプリングキャンプ実施(7月、8月、3月)計:103名
 - ・ムラサキスポーツスケートボード体験会(6月、9月)計:44名
 - ・4周年アニバーサリーイベント(10月)・ママチャリレース開催(10月)
 - ・関上ビーチクリーン実施。(7月)計:10名・フットサル大会(2月)計:50名
- <レストラン>
 - ・HACHI地域貢献イベント(8月~2月)
- <ショップ>
 - ・ニチモフーズ(きくらげ)・木ノ屋石巻復興缶詰め
- <その他>
 - ・なとり夏祭り開催(8月)・キッチンカー出店(4月~10月)

7. 施設利用者の主な声やその対応状況 【指定管理者記入】

- <自転車>
 - ・夏場の猛暑時、スタッフ巡回にて水分補給の声掛け及び館内放送実施。日陰に休憩用のイス準備。簡易ミストシャワー設置。
 - ・おもしろ自転車衝突事故防止の為に順路整備(地面に矢印テープを張り誘導)
 - ・サイクリングロード逆走禁止の為にコーンにて仕切り設置及び繁忙期はスタッフ巡回にて啓蒙。
 - ・土日祝祭日の自転車整理券待ち時間表示看板設置。(お客様への視認性を高める為)
- <温泉>
 - ・温泉利用マナーPOP掲示。
 - ・温泉休館日が分かりづらいとの声を頂き、館内に休館日ポスター掲示。
 - ・冷水器使用後の紙コップゴミ箱散乱防止の為に、紙コップ専用ゴミ箱エリアを設置。(散乱防止の為に、冷水器下に大きい囲いを設けたゴミ箱設置対応。)
- <宿泊>
 - ・販売促進の為に、客室に1Fショップコーナーのご案内設置。

8. 施設の管理運営における課題 【指定管理者記入】

- ・塩害による施設の錆止め防止策対応検討。
- ・屋外施設閑散期の、来場促進イベント強化。

9. 管理運営状況 【施設所管課及び指定管理者記入】

評価項目		着眼点	自己 評価	所管 評価
1. 実施 体制に 関する 評価	管理運営体制	管理運営に必要な人員配置、組織体制を整備している。	◎	◎
		業務に必要な職員研修や教育等を適切に行っている。	◎	◎
		各種管理記録を適切に整備、保管している。	○	○
	施設等の維持 管理等	施設、設備等の清掃、保守点検、修繕等を適切に行っている。	○	○
	安全対策	日常の安全管理や緊急時のマニュアル整備等の体制を整備している。	◎	◎
	個人情報の 保護	個人情報の管理を適切に行っている。	○	○
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	○	○
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	○	○
	法令等の遵守	特定の者に有利又は不利な取扱いをしていない。	○	○
		開館時間、休館日、使用許可等の運用が法令等に基づき適正に行われている。	○	○
		労働条件等に関する労働関係法令等が遵守されている。	◎	◎
		その他、関係法令等が遵守されている。	○	○
	2. サー ビスの 内容や 水準に 関する 評価	指定事業の 実施	事業計画書等に基づき適切に事業を実施している。	○
業務の再委託は事前に市の承諾を受け、委託先の業務を適切に管理している。			○	○
自主事業の 実施		施設の設置目的に沿った自主事業を実施している。	◎	◎
利用者の満足 度向上		利用者の満足度向上に向けた取組みを行っている。	◎	◎
利用者の苦情、 要望等の把握 とその対応		利用者アンケートなど、利用者ニーズの把握にむけた取組みを実施している。	◎	◎
		苦情、要望等について、受付窓口の整備や対応を適切に行っている。	◎	◎
利用状況等		利用者数、稼働率等は、前年度実績や目標と比較し妥当な水準である。	○	○
3. 経営 状況に 関する 評価	収支状況等	事業計画書等に基づく妥当な事業収支である。	○	○
		経費の節減や使用料収入の向上に向けた取組みを行っている。	◎	◎
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	○	○

【評価の基準（目安）】

評価		評価の考え方
◎	(優 良)	協定書や事業計画書等より優れた内容で管理運営を行った。
○	(良 好)	協定書や事業計画書等に基づき適正な管理運営を行った。
△	(課題有)	協定書や事業計画書等を下回る内容であり、一部の業務に改善が必要である。
×	(要改善)	協定書や事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われなかったため、改善を要する。

※該当しない項目については、「—」を記入する。

10. 施設所管課の総合評価 【施設所管課記入】

<p>令和2年10月のグランドオープン時から現指定管理者による運営が行われているが、これまで目立ったトラブルはなく、また、令和6年度は利用者数についても昨年度から改善している。これは、業務改善が諸所に行き届いているとともに集客対応が功を奏した証左であると言え、全体的な管理運営について良好に行われているものと判断する。</p> <p>※以下、評価に係る特記事項</p> <p>【サービスの向上】 特筆すべき点として、自転車関連施設における各種対応や整理券待ち時間表示看板の設置といった、指定管理者の知見を活用した内容が挙げることができ、事故や苦情に対し未然の対応を行ったものと評価できる。 また、屋外施設という特性上、近年の記録的な猛暑への対策が必須となる所、スタッフの巡回や館内放送、休憩場所の準備、簡易ミストシャワーの設置といった対応がしっかりと行われていたことも評価すべき点として挙げられる。</p> <p>【年間利用者数】 年間利用者数は、目標の218,000人に対し159,041人であり達成には至らなかったものの、前年度客数を超える結果となった。 細かい業務改善によるリピーターの定着、年間を通じた各種自主事業の実施による新規顧客獲得の結果と判断する。</p> <p>【市との連絡調整】 市との連携については、定期的な報告が滞りなく行われている。 調整が必要な事項については、相互に随時連絡が行われており、その対応の柔軟性と迅速性についても評価する。</p>
